

上田市教育委員会 4 月定例会会議録

1 日 時

平成 26 年 4 月 16 日（水） 午後 2 時 35 分から午後 3 時 42 分まで

2 場 所

上田市教育委員会（やぐら下庁舎） 2 階会議室

3 出席者

○ 委 員

委 員 長	西田 不折
委員長職務代理者	城下 敦子
委 員	小市 正輝
委 員	山崎 順子
教 育 長	小山 壽一

○ 説 明 員

西入教育次長、浪方教育参事、宮川交流文化芸術センター館長、齋藤教育総務課長、倉島学校教育課長、岩倉生涯学習課長、宮崎人権同和教育政策幹、浅野文化振興課長、滝澤スポーツ推進課長、北沢丸子地域教育事務所長、柳沢真田地域教育事務所長、児玉武石地域教育事務所長、小井戸第一学校給食センター所長、大塚第二学校給食センター所長、矢島丸子学校給食センター所長、神林中央公民館長、水野西部公民館長、池田城南公民館長、樋口上野が丘公民館長、大滝川西公民館長、倉澤塩田公民館長、山崎上田図書館長、石井上田情報ライブラリー館長、倉澤上田博物館長

○ 傍 聴 者 1 名

1 あいさつ

・職員紹介

2 〈協議事項〉

(1) スポーツ関係市長表彰について（スポーツ推進課）

資料1により滝澤スポーツ推進課長説明

全委員 了承

(2) 上田市スポーツ競技国際大会等出場奨励金交付要綱について（スポーツ推進課）

資料2により滝澤スポーツ推進課長説明

西田委員長

交付に当たっては、本人からの申請がスタートになるのか。

滝澤スポーツ推進課長

本人から申請をしていただいてから交付ということになる。

小市委員

市民の貴重な税金を使わせていただきながら、全国、あるいは世界で活躍するように奨励金を出していただくということは大変有難いことである。しかし、私が今回、いろいろなところで関わりをさせていただいた中に、運動部OB会というものがあるが、そこでは全国大会で約2万円、パラリンピック、オリンピックに関しては5万円を、ひとつの小さな団体であるが出している状況もある。また、ある民間企業では全国大会までいくと20万円とか、ときには40万円という高額の支援を行っている、そのような民間団体もある。選手の皆さんが、オリンピックに出るといふことになると、相当な経費の自己負担もあるのではないかと思う。上田市の名前を世界にPRしていただく機会であるが、この10万円という額に関してはいかがなものか。もう少し多い金額を支援していくことができないだろうかと個人的には思う。

小山教育長

今回、山崎福太郎選手がパラリンピックに出場するということになり、初めてどのように対応したらよいか協議をした。当初の案ではいまよりも交付金額が大きかったが、長野市や飯山市など他市町村の対応を調べたところあまり多い金額ではなかった。他市町村とのバランスを考えたときに10万円ぐらいがバランスのとれたところだろうということになり、まずはこの金額で始めるということになった。気持ちとすれば当然支援していくということで、もう少しという気持ちはあるが、他市町村と比べたときにまずはこの金額でスタートしていくということでご理解いただきたい。

城下委員

この制度は既に4月1日から施行されていることで協議する余地はないということか。協議事項ではなくて報告事項ではないのか。

滝澤スポーツ推進課長

要綱は4月1日から施行されている。ご意見をいただいた中で必要性に応じては増額ということも考えられるので、協議という形でお願いした。

西田委員長

小市委員から、将来的には増額してもいいのではないかと意見があった。将来的な検討事項として考慮していただきたい。交付対象者がたくさん出てくれることを期待する。

奨励金の対象はスポーツだけか。文化面に関しては何かあるのか。例えば芥川賞受賞などがあるがまた将来の問題としてお考えいただきたい。

小山教育長

最近の例を挙げると、丸子修学館高校の演劇部が全国大会で賞をとったが、市では補助金を出すことはあまり考えていなかった。演劇部は全国大会で長崎に行き、帰りは予算がなく船で帰ってきたと聞き、そこで急遽、あとから補助金を出した経過がある。いくつかそういうプロセスが前例として出てくるので、前例をもとに考えていくということになるかと思う。したがってきちんとした交付要綱はまだないが、文化団体であっても前例を調べながら、奨励金を出していくということになると思う。

全委員 了承

3 〈報告事項〉

(1) 学校教育関係寄附の状況 (学校教育課)

資料3により倉島学校教育課長説明

全委員 了承

(2) 出前ときめきのまち講座について (生涯学習課)

資料4により岩倉生涯学習課長説明

西田委員長

プロジェクト全体での予算はどのくらいか。

岩倉生涯学習課長

予算は特になく、冊子の印刷製本費だけであり、あとはそれぞれの担当課で対応してもらうことになっている。それに伴う時間外勤務手当などがかかる場合はあるが基本的には予算はない。

城下委員

平成25年度のトップ3はどのような状況か。

岩倉生涯学習課長

昨年は95の講座があり、一番申し込みが多かったのは『子どもと携帯』という講座で、受講者は24回で約1800人、二番目は『いのちの学級』という講座で、これは各年齢に

あった身体的な変化、いのちの大切さを子どもたちに指導するものだが、これが17回で1600人余の受講者があった。三番目は『地域映像上映会』で、16回で525人の受講者があった。

西田委員長

講座はどのように選択するのか。

岩倉生涯学習課長

市内部で担当課に照会し、それぞれの担当課でできる講座等を挙げてきてもらいながら進めている。

西田委員長

それぞれの部署で必要だということ考えた上で挙げているのか。

岩倉生涯学習課長

そうである。

全委員 了承

(3) 芸術家学校派遣事業について（文化振興課）

資料5により浅野文化振興課長説明

小市委員

大変素晴らしい事業であるが、昨年、神科小学校に行かれて今年も神科小学校に行かれる予定になっている。2年連続して同じ学校だが、これは何か順番があるのか、学校のほうから主体的に申し出たところを中心として派遣先を決めているのか。

浅野文化振興課長

例年、全ての小中学校にこの日程でこのプロの方を派遣するという照会をかけ、各学校から応募がある。決定に当たっては、新たな申し込みがあったところを優先している。神科小学校は2年連続であるが、事業の中身は違っている状況である。応募校が限定されたなどのためこのようになったと思われる。

城下委員

このような事業のときに、地域や保護者の方たちに案内は出すのか。それとも、対象学年の児童たちだけという事業なのか。

浅野文化振興課長

具体的にどのような通知文であるか確認はしていないので、後ほどお答えする。

城下委員

せっくなので、保護者や地域の方たちも一緒にどうぞということがあればいいかと思う。

山崎委員

昨年の開催結果として子どもたちの感想が載っている。とてもいいことが書いてあり、来てもらった方たちに対してありがとうございますというお礼の感想がたくさんあるが、これは、来てもらった方たちにお見せするという機会はあるのか。

浅野文化振興課長

毎回、児童、生徒の感想文を出演者に送っている。

全委員 了承

(4) シリーズ文化講演会実施報告（文化振興課）

資料6により浅野文化振興課長説明

城下委員

2月の丸子文化会館の講演会は大雪で中止になったとあったが、中止になった場合は何かインフォメーションなどはされたのか。

浅野文化振興課長

前日の夜から当日の朝にかけて主催者の丸子文化会館が、連絡がとれるところは有線などでお知らせをした。

西田委員長

中止になった回は、再度お願いするのか。

浅野文化振興課長

文化協会など、各団体などの考え方による。

全委員 了承

(5) 上田市交流文化芸術センター・市立美術館の事業計画について

(上田市交流文化芸術センター・市立美術館)

資料7により宮川交流文化芸術センター館長説明

西田委員長

学校教育では、知育、徳育、体育とよく言われるが、プラス感性教育というのか、感性を育てることは非常に大事である。感性は、上から教えたら身に付くかといえば必ずしもそうではなく、やはり、いいものに触れることが一番大事である。いいものをどのように提供するかということを果たしていただけるのは十分意義があることだと思う。是非、将来に渡って続けていただきたい。併せて、職員の皆さんの市民に対する接し方を工夫をしていただいて、親切、丁寧を心掛けていただきたい。新しい施設はとにかくあれをやってはいけない、これをやってはいけないという形になりがちだが、市民の広場という意味で秩序ある運営と丁寧な運営を行っていただきたい。

全委員 了承

(6) スポーツ関係教育長表敬訪問者報告（スポーツ推進課）

資料8により滝澤スポーツ推進課長説明

全委員 了承

(7) ふれあい・人権の集い2013事業報告（丸子地域教育事務所）

資料9により北沢丸子地域教育事務所長説明

西田委員長

41回目ということだが、今後の方向としてはどのような形で進めるのか。

北沢丸子地域教育事務所長

今後も理解を進めていきたい。

西田委員長

何か新機軸といったようなものはまだ特別ないか。

北沢丸子地域教育事務所長

はい。

全委員 了承

(8) みんなの人権セミナー事業報告（丸子地域教育事務所）

資料10により北沢丸子地域教育事務所長説明

全委員 了承

(9) 丸子文化会館自主文化事業実施報告（丸子地域教育事務所）

資料11により北沢丸子地域教育事務所長説明

全委員 了承

(10) 行事共催等申請状況について

（教育総務課・学校教育課・生涯学習課・文化振興課・スポーツ推進課）

資料12-①により齋藤教育総務課長説明

全委員 了承

資料12-②により倉島学校教育課長説明

全委員 了承

資料12-③により岩倉生涯学習課長説明

全委員 了承

資料12-④により浅野文化振興課長説明

全委員 了承

資料12-⑤により滝澤スポーツ推進課長説明

全委員 了承

4 〈その他〉

- ・ 岩倉生涯学習課長よりヒューマン上田の説明
- ・ 神林中央公民館長より公民館だよりの説明

全委員 了承

閉会